

PRESS RELEASE

人材会社ヘイズ・ジャパン【グローバル人事・採用専門誌「ヘイズ・ジャーナル」第8号より】 **デジタルスキル黎明期：転職とデジタルスキルは切り離せない時代へ** 国として世界初、英国では5歳児からコンピュータ・プログラミングが学習必須項目に

【2014年11月5日】外資系人材紹介会社ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社（本社：港区、リージョナル・ディレクター ジョナサン・サンブソン、以下ヘイズ・ジャパン）は本日、人事・採用エキスパートのための専門誌「ヘイズ・ジャーナル」第8号の刊行に伴い、同誌に掲載された「DIGITAL DAWN（デジタル黎明期）」と題する記事内容に独自の考察を加えた提言を発表しました。

現代社会では日常のあらゆるシーンにデジタルの要素が組み込まれており、デジタルスキルは今や業界・職種を問わず転職にあたっての必須条件になっています。このような環境の中で転職活動を有利に進めるためには、志望する転職先企業のデジタル戦略を理解し、これを積極的に運用・推進していく能力を身に付けなければなりません。

ヘイズ・ジャパン リージョナル・ディレクターのジョナサン・サンブソンは次のように述べた上で、転職希望者と企業の双方に対するアドバイスを提示しました。

「デジタル革命の影響は世界中の消費者や企業の日常に広く深く関わっています。その結果、企業のデジタル戦略と人材のデジタルリテラシー（理解・運用能力）はますます重要視されるようになりました。サイバー犯罪の脅威に備えるCEOから、デジタル・プラットフォームの最新トレンドを追い求めるマーケティング担当者まで、あらゆるレベルの職種・人材にデジタルスキルが求められています。」

「例えば、カスタマーサービス部門は今後、コールセンターによる電話対応から、オンライン上のライブチャットやソーシャルメディアを活用した顧客対応にシフトしていく事が予想されます。また営業部門でも、担当者のカンによる営業予測から、ビッグデータを活用した精度の高いデジタル予測へと変わっていくでしょう。」

「新たなデジタル時代を迎えるにあたって、教育制度の変革も重要です。英国では2015年の秋より5歳から16歳までの学習必須項目にコンピュータ・プログラミングを追加する事が決定しました。国としては世界初の取組みです。デジタル分野全般の知識を備えた次世代のプロフェッショナルを生み出すためには、日本でもこうした動きを積極的に取り入れるべきです。」

転職希望者へのアドバイス

テクノロジーが急速に発展し、ビジネスのあらゆる側面に影響を及ぼす中、各企業は様々な部門でデジタル技術の変化に柔軟に対応できる人材を探しています。デジタルスキルを駆使した業務内容は、パワーポイントのプレゼンテーション作成から、ソーシャルメディアを活用した潜在顧客の創出、デジタルコンテンツの制作・発信、更にはアプリケーションの開発まで様々です。転職希望者は、志望する業界・職種に必要なデジタルスキルを磨くと同時に、変化への対応能力を示す積極的な姿勢をアピールしなければなりません。

採用企業へのアドバイス

急速なテクノロジーの進化は社会に大きな変革をもたらし、今や世界どこからでもデジタルで瞬時にコミュニケーションが取れるようになりました。例えばヘイズでは、世界各地のヘイズに登録している何十万人もの候補者の経歴書をデジタルで即座に比較することができます。こうした最新の技術は、それを支える人がいて初めて運用が可能になります。企業は、自社のデジタル戦略を的確に理解した上で新たなトレンドを取り入れ、これを推進していける高度なデジタルスキルを持った人材を採用しなければなりません。更に、そのような人材に対して継続的な能力開発の機会を与え、最先端のデジタルトレンドを常に取り入れられるような環境作りをしていく事が今後の重要課題です。

ヘイズ・ジャーナルはヘイズが年 2 回刊行している人事・採用に関する専門誌で、世界中の企業経営者および人事・採用担当者から高い評価を得ています。ヘイズ・ジャーナル最新号（英語）は、www.hays-journal.com にてご覧いただけます。

ヘイズ・グループは、専門性の高いプロフェッショナルを対象に人材紹介サービスを提供しているリクルートメントのグローバル・エキスパートです。

以上

ヘイズ・グループについて

ヘイズ・グループは、グローバルな人材サービスを提供するスペシャリストの人材紹介会社です。2014年6月30日現在、世界33カ国*、237の拠点、20のエキスパート分野において、8,000人超の従業員が経験とスキルを備えた人材サービスをグローバルに提供しています。

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社について

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社は、ヘイズ・グループの日本法人として2001年に東京で設立されました。同社は日本で唯一、日本本社、新宿支店、大阪支店、そして7月1日に開設した横浜支店の4つの国内拠点を有する外資系人材紹介会社です。「経理・財務」、「金融」、「ファイナンス・テクノロジー」、「人事」、「IT」、「保険」、「法務」、「ライフサイエンス」、「オフィス・プロフェッショナル」、「不動産」、「セールス&マーケティング」、「サプライチェーン」、「ヘイズ・タレント・ソリューション」の13の専門分野に精通したコンサルタントが豊富な知識と経験をもとに、正社員から契約・派遣社員まで、企業の人材採用や個人のキャリアアップを支援しています。

*日本、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チリ、コロンビア、中国、チェコ共和国、デンマーク、フランス、ドイツ、香港、ハンガリー、インド、アイルランド、イタリア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ポーランド、ポルトガル、ロシア、シンガポール、スペイン、スウェーデン、スイス、アラブ首長国連邦、イギリス、アメリカ

報道関係者からのお問合せ：

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社

広報担当 森下真千子 03 3560 1529 machiko.morishita@hays.co.jp